

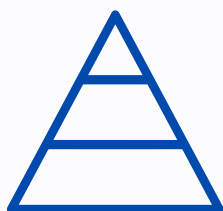
# 事業者・事業所の デジタル認証基盤

サプライチェーンの信頼性を  
デジタル証明書(Verifiable Credential)で保証

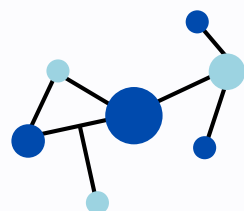


## サプライチェーンの産業構造の変化がもたらす課題

### 産業構造の変化



ピラミッド型



ネットワーク型

- 産業構造の変化に従い、新たなサプライヤーとの取引や異業種間の取引が増え、固定化されたサプライチェーンからオープンかつダイナミックなサプライチェーンへと変化している。
- 温室効果ガス削減や経済安全保障等の新たなルールに対応するため、直接の取引先だけではなくサプライチェーン全体に対する信頼性の確保が要求されるようになっている。

## 事業者・事業所のデジタル認証基盤を活用



公的・準公的機関(仮定)  
認証機構の適合性の評価・認定、信頼の基点



デジタル認証機構  
事業所のデジタル証明書の発行・管理



事業所  
デジタル証明書の保有者

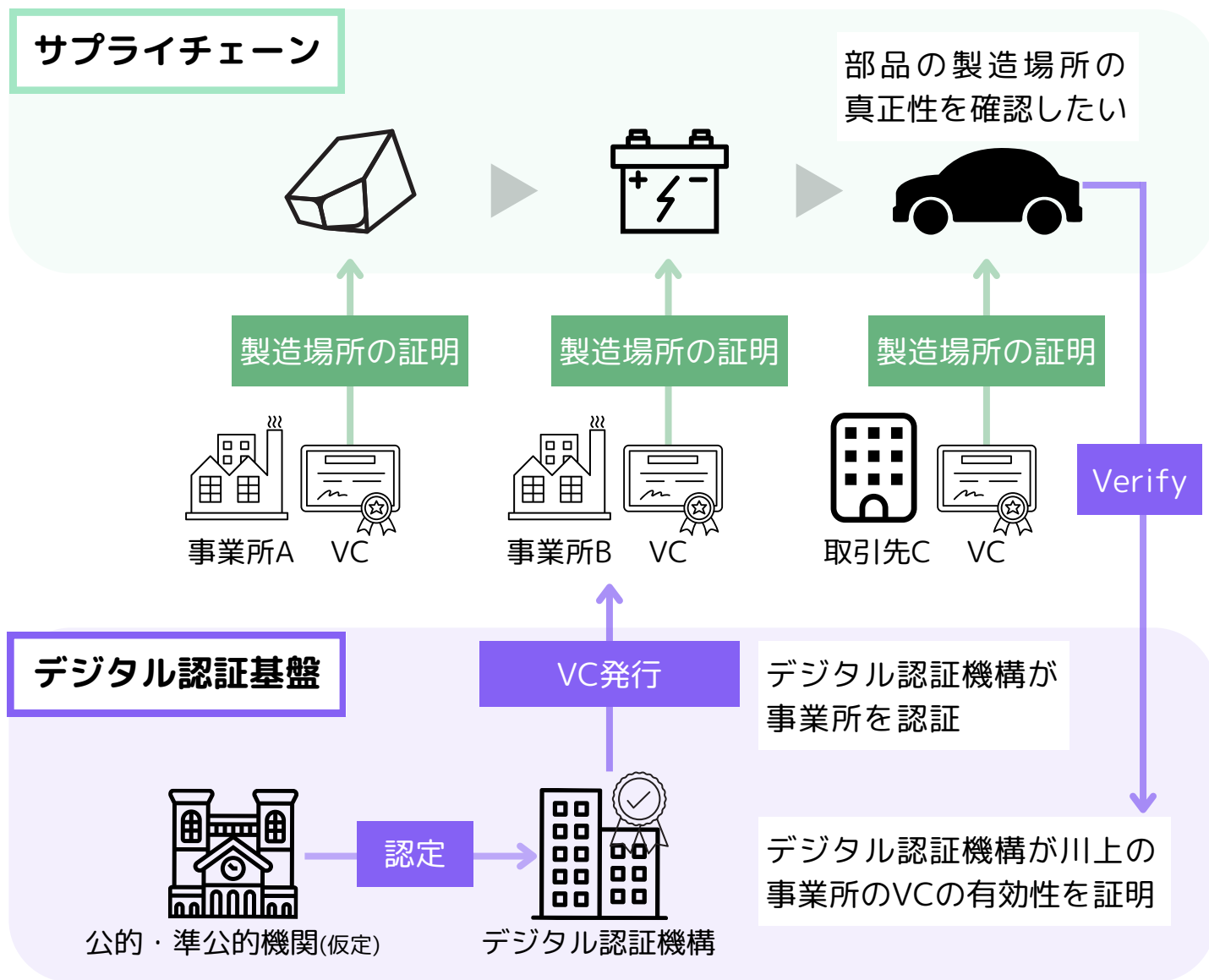


取引先  
デジタル証明書の検証者

- サプライチェーンの事業者・事業所は信頼できる第三者(=デジタル認証機構)が発行するデジタル証明書を提示することで自身の実在証明が出来る。
- バイヤーは直接の取引先だけではなく、サプライチェーンの川上(部品や材料のサプライヤー)の事業者・事業所の実在証明の確認が出来る。
- 発行されたデジタル証明書は事業者・事業所が管理し、情報の開示先・開示範囲を自身で選択可能。

# Trusted Web の実現に向けたユースケース実証事業

事業所の実在証明にあたるVerifiable Credential (VC)<sup>※1</sup>を使ってサプライチェーン上を流通する情報の真正性を保証



## 実証実験の概要

1. デジタル認証機構（信頼できる第三者）が事業者・事業所にデジタル証明書（VC）を発行する
2. 事業所はVCを含んだVerifiable Presentation (VP)<sup>※2</sup>を取引先に提示する。取引先はVPを検証することで事業所の真正性を確認できる

※1 Verifiable Credential (VC) とはW3C (World Wide Web Consortium) が策定した属性情報を第三者に証明してもらうための標準的なデジタル証明書仕様  
※2 Verifiable Presentation (VP) とはW3Cが策定したVCを検証者へ提示するためのデータ形式



ニュースレター登録は  
こちらから

**SBI R3**  
Japan

HP : <https://sbir3japan.co.jp/>  
Mail : [info-srj@sbir3japan.co.jp](mailto:info-srj@sbir3japan.co.jp)  
Tel : 03-6229-0038

SBI R3 JapanはSBIホールディングス、三井住友FG、米国のスタートアップR3の合併会社です。  
ブロックチェーンの基盤提供、技術支援及び企画立案支援をしています。